

令和7(2025)年8月12日  
総務学事課第58回(令和7年度)  
岡山県三木記念賞受賞者の決定について

故 岡山県知事三木行治氏が受賞されたマグサイサイ賞の賞金等を原資とした基金により、地域社会の発展に貢献した方を顕彰する岡山県三木記念賞について、第58回(令和7年度)受賞者を次のとおり決定した。

## 1 受賞者決定までの経過

- ・ 4月18日(金) 候補者の募集開始
- ・ 5月16日(金) 推薦締切り ※候補者数6名
- ・ 7月7日(月) 第1回運営審議会……受賞候補者選考の諮問
- ・ 7月22日(火) 第2回運営審議会……受賞候補者の選考及び答申

## 2 受賞者(表彰状・メダル及び賞金30万円)

氏 名	年 齢	役 職 等
こしむね たかまさ 越宗 孝昌	83	公益財団法人岡山県スポーツ協会会長

## 3 授与式

- (1) 日 時 令和7年9月1日(月) 16時30分から
- (2) 場 所 ルネスホール(岡山市北区内山下1-6-20)
- (3) 出 席 者 受賞者、知事、議長、過去の受賞者等 約25名

## 4 その他

今回の受賞者で累計の受賞者は234名となる。

# 三木記念賞

赤磐市西窪田

こしむね たかまさ

越宗 孝昌（83歳）

## 1 主な経歴

昭和40年	3月	関西学院大学社会学部卒業
平成23年	6月	公益財団法人岡山県体育協会副会長（平成25年12月まで）
平成25年	12月	一般財団法人岡山陸上競技協会会長（令和5年3月まで）
平成26年	1月	公益財団法人岡山県体育協会会長（平成31年3月まで）
平成31年	4月	公益財団法人岡山県スポーツ協会会長（現在に至る）
令和2年	2月	株式会社山陽新聞社相談役（現在に至る）
令和2年	4月	公益財団法人岡山文化芸術創造理事長（現在に至る）

## 2 功績の概要

氏は、平成23年に公益財団法人岡山県体育協会（現：岡山県スポーツ協会）副会長に就任、平成24年に県が「スポーツ推進条例」を制定し、「スポーツ立県おかやま」を宣言した際も、県のスポーツ界を統括する組織として、中心的な役割を果たした。平成25年12月に一般財団法人岡山陸上競技協会会長、平成26年1月には岡山県体育協会会長に就任し、全国でも評価の高い大会となった「おかやまマラソン」の開催に尽力するなど、マラソンをはじめ、あらゆるスポーツ競技のレベルアップに繋がる指導的役割を担い、スポーツ界における岡山県の名を全国に広めることに大きく貢献した。

また、文化の面においても、令和2年4月に公益財団法人岡山文化芸術創造の理事長に就任し、岡山市北区表町に完成した「岡山芸術創造劇場ハレノワ」の設立に準備段階から関わった。このほか、平成26年11月に歴史的につながりが深いオランダとの交流促進を図る岡山日蘭協会を発足させるなど、文化、芸術などの国際交流の活性化を図ることで岡山の地域力向上に大きく貢献した。

昭和40年に株式会社山陽新聞社入社。平成18年に代表取締役社長、平成26年に代表取締役会長、平成29年に取締役会長に就任して、令和2年に退任後、相談役として今日に至っている。

以上のように、氏が、スポーツ、文化、芸術など様々な分野で、全国とのつながりを生かし、地域の振興に力を注いできた活動は、本県の発展に大きく貢献するものであり、その功績は誠に顕著である。